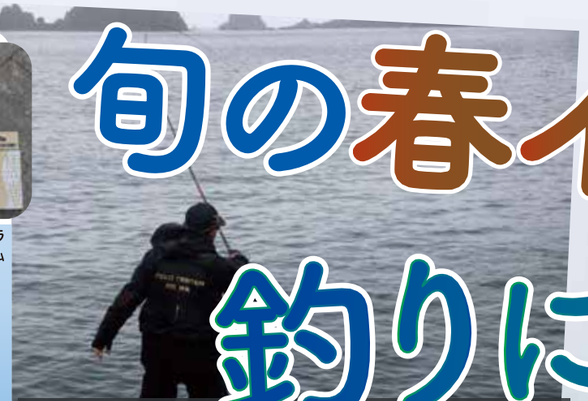
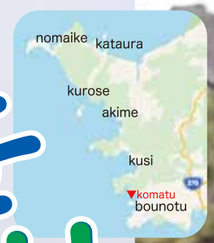
旬の春イサキを釣りに行こう!!

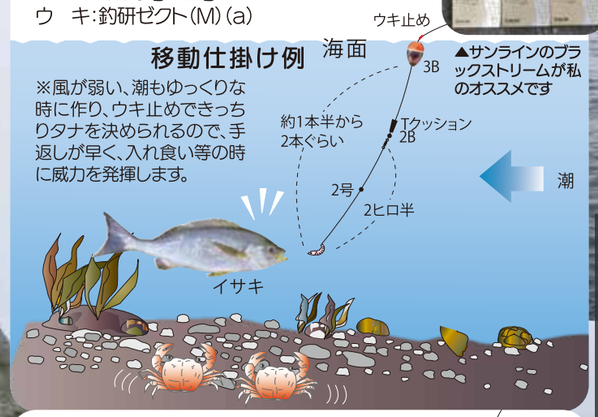


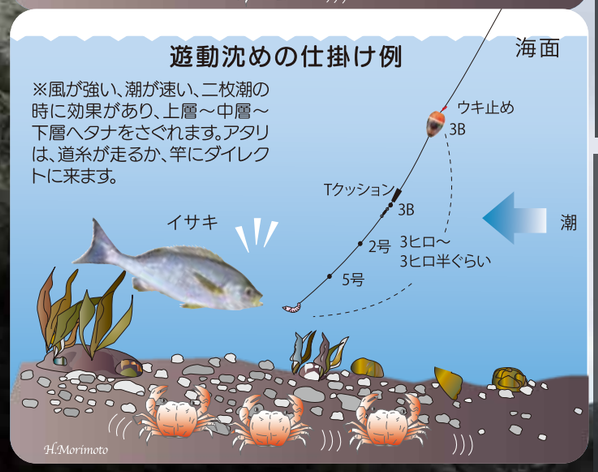


野間辰美

竿　:がま磯グレ競技SPⅣ1.25号5.3m
リール:ダイワトーナメントZ2500LBD
道 糸:サンライン ブラックストリーム
　　マークX1.75号～2号
ハリス:サンライン ブラックストリーム
　　1.75号～2号
ウ　キ:釣研ゼクト(M)(a)

▲サンラインのブラックストリームが私のオススメです





て、ウキを見てアタリを取るのと、もう一つは、3ヒロから3ヒロ半のウキ下で、ウキを沈ませて、上層から底層まで、全層をさぐっていく釣りの二通り。詳しくは、仕掛け図を参照して下さい。

私は、ウキ下を竿二本程とる移動仕掛けも、ウキ下3ヒロ程の遊動沈めの仕掛け、両方とも使用しますが、スタートは、遊動沈めで、どれくらいの層にエサ盗りやクロ、イサキが居るか把握して、タナが解ると移動仕掛けにして、素早くイサキのタナを直撃したいのですが、風、潮の流れを考慮して、最近は、遊動沈めと移動仕掛けのギリギリの間の釣りが多くなっている感じです。

簡単に説明すると、ウキはぎりぎり見えるようにして、仕掛けは深くても4ヒロまで。仕掛けのなじみは早くして、なじんだ後は、ウキがゆっくり少しずつもぐるように調整します。

要は、仕掛けは浅くすることでなじみが早くなります。でも、タナは深いタナをさぐりたい。との考えでこのような仕掛けを作ります。「仕掛けは浅く、タナは深くです。」

〈実釣1〉

3月20日(土)春分の日に、南薩の坊津にイサキ狙いで行って来ました。この月は、東の風から南寄りになり、朝から雨で昼過ぎから本降りになる予報なので急いで準備します。

乗礁したのは、松島の手前の「小松」。イサキ狙いには、定評があり、私も好きな磯です。瀬場図を見てもらえば解る通り、上げ・下げ潮・両潮狙え足場も比較的良いです。私は、どちらかと言うと下げ潮が好きで、数・型狙えます(上げ潮も型は良いです)。

今日の潮は、小潮の2日目で満潮が朝の10時過ぎで、それから下げ潮ですが、朝7時、マキエサを打つと魚は見えません。でも潮は、ゆっくり上げ潮が泊港の方に流れています。しかも、小雨模様でうす暗くて絶好のイサキ日和(イサキは、晴天より曇天の方が食いがいいです)。

まず、朝の上げ潮で3匹の良型イサキをゲット。ただエサ盗りが多くなり、キタマクラがハリをかみ切り、ウスバハギがサルカンの前後をかみ切って、やっかいですが、ここから待ちに待った下げ潮タイム。

まず釣り座の足元に多めに回数多くマキエサを入れて、エサ盗りとウスバハギを釘付けにします。そして仕掛けを約10m(竿2本先)に入れて、潮に乗せて流します。

仕掛けは、遊動沈めの「仕掛けは浅く、タナは深く」で、3ヒロチョイを潮に乗せながら沈めて行きます。すると、約竿一本半ぐらいのタナでイサキです。そしてすぐに、一本半のウキ下の移動仕掛けにすると連続ヒット。もちろんタナやジンタンの微調整や、ツケエサの差し方チェンジ・ローテーション等をして、イサキの目線を変える等をすると、結果・下げ潮は30㎝から40㎝超えが入れ食いです。

今回、他魚はナシです。早めの回収でしたが、久しぶりの良い潮に恵まれた釣りとなりました。

春イサキとは、あまり聞き慣れないかも知れませが、解りやすくクロでたとえると、12月の年末頃から1月・2月にかけて脂をたくわえて丸みを帯びてくるクロを寒グロと呼びますが、イサキも脂が乗って体がひとまわり大きくなる時期が春で、この時期に釣れるイサキを春イサキと呼び、その後、乗っ込みの時は梅雨イサキと呼ばれます。

また、ビール瓶でたとえられ、大瓶・中瓶・小瓶サイズと言ったりします。乗っ込みは、梅雨前後の6月から7月ですが、大きい個体はもう少し早くて5月ぐらいに産卵をするみたいです。なので、この号が出る4月下旬からゴールデンウィークは、乗っ込み前のまん丸な春イサキが釣れるかもですョ! ビールの大瓶サイズ。なので今回は狙って釣るイサキ釣りを私なりに考えてみようと思います。

(マキエサ)

昼釣りのイサキ釣りで、フカセ釣りで狙うなら、クロ釣り用のマキエサでいいですが、生のオキアミやアミエビ等は、多めに入れて、なるべく原形で、あまりつぶさない方がマキエサの効果が上がると思います。クロよりも狙うタナが深いのと足止めを長くさせるためには、それなりの量が必要になります。私の一日分(約8時間)として、オキアミ生3kgを2角と1.5kgを1角(ツケエ兼用)。アミエビは、ジャンボアミ1角。これとマルキユーのグレパワーV9・アミパワーグレSP、遠投ふかせTRを各一袋ずつを準備して、これらを2回に分けて作ります。タナが深い時や、マダイやイサキを狙う時は、遠投ふかせTRを私は好んで使ってます。

▶マルキユーの『グレパワーV9・アミパワーグレSP、遠投ふかせTR』各一袋ずつを準備し、2回に分けて作ります

(仕掛け)

クロ釣りよりも重ための仕掛けで、深ダナを狙うのが基本だと思います。軽い仕掛けで、深ダナを狙うには時間がかかったり、ポイントがずれるおそれがあるので、素早く仕掛けを立てて深ダナを狙える仕掛けがいいと考えます。

私がよく使用するウキは3Bと5Bですが、大きく分けてアプローチは二通りあります。まずは、ウキ下をきっちり決めてウキを浮かせ